株式会社 LIXIL

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

快適にご使用していただくために

― 数寄屋門 取扱いに際してのご注意とお願い ―

製品を安全に正しく、長くお使いいただくために、ご使用になる前にこの説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

材質について

■数寄屋門は、ヒノキ・ヒバ・サワラ・コウヤマキと共に木曽五木のひとつであるネズコが使われております。ネズコは、ヒノキ科の常木高木で、本州中部の山岳地方に自生しております。葉はヒノキやアスナロに似ており、色は辺材が白色で、芯材は淡褐色であり、材質はやわらかで弾性が強く、樹脂は少ないが耐久性が大きく、更に腐食に強いものです。これらの特性を生かして、昔から茶室・天井板・建具・船材・水槽・浴槽に使用されております。

お手入れについて

白木・冠木タイプ

■ホコリを払い落としてください。表面に付いているホコリは、ハタキなどをかけて払い落としてください。
■汚れを拭き取ってください。布を50℃～60℃で濡らし、木目にそって、丁寧に吹き上げてください。
頑固な汚れの場合は、市販のサンドペーパー（#240）を使用して、取り去ってください。
■付属のガードラック白木用［防虫、防腐、防カビ、日焼け止め］を刷毛もしくは布切れにて、まんべんなく塗布してください。液がたまった場合は、布切れで拭き取ってください。

※お手入れは、出来るだけ根気よく行なってください。お手入れの回数が多ければ多いほど、製品を永く保ち、より価値を高くします。

民芸タイプ

■ホコリを払い落としてください。表面に付いているホコリは、ハタキなどをかけて払い落としてください。
■マホガニー液を塗ってください。付属のマホガニー液を缶内でよく攪拌し、適量だけ別の器に出し、布に湿らせてから木目にそって吹き上げてください。

※お手入れは、年2回～3回で、製品価値を充分保ちます。

お客様相談センター
0120-126-001

株式会社 LIXIL

取説コード
UZ019
199908A
201108C_1042